

洲本地区だより No.37

平成 19 年 6 月 26 日
洋友会 洲本地区(事務所)
TEL&FAX 0799-23-9702
電話は火・木曜日午前中

歓迎！ 新しく2名の加入がありました。

(総会員数 91 名)

島田 義一さん（最終職場：モバイルエナジーカンパニー・経営管理部）

- ・ 昭和 42 年 4 月に入社し定年迄 2 年余りを残し、今年 1 月 20 日付で早期退職をしました。
- ・ 今は、孫 2 人（2 才 4 ヶ月と 3 ヶ月のどちらも女の子）と共に過ごす時間が多い日々を送っています。
- ・ これからは、もうしばらく充電期間をおいた後、洋友会や地域等の活動に参加させて頂き、第二の人生を楽しみたいと考えておりますので、宜しくお願い致します。

樫本 武男さん（最終職場：モバイルエナジーカンパニー・アルカリ製造部）

- ・ 昭和 44 年 7 月に入社し、カドニカ電池の極板製造一筋（焼結・含浸・化成）で約 38 年間で担当させて頂き、4 月 20 日を持って団塊の世代の先陣を切って、定年退職いたしました。
- ・ まだまだ元気であり、第二の出発として、(株)リクルート三洋ヒューマンネットワークに再就職をさせて頂き、カドニカ電池の製造の手伝いをしています。
- ・ 今後、洋友会の皆様に何かとお世話になりますが、よろしくお願い致します。

“ 秋の工場見学&日帰りバス旅行 ” 概要ご案内

○ 日時：10 月 10 日（水） AM 8:00～18:00

○ 見学先： ①兵庫県警交通管制センター

110 番を受信する通信指令室と信号機のコントロールや交通情報の提供をしている管制センターの見学

②兵庫県庁 災害対策センター

阪神・淡路大震災の教訓を生かして建てられた災害対策活動の中核的拠点の見学

③朝日新聞 阪神工場

各家庭へ届けられる新聞の製作工程の現場を見学

④昼食 神戸ワイン城

神戸ワインと兵庫県産黒毛牛をバーベキュー広場で！

○ 参加費用： 5,000 円

○ 参加募集は 8 月末配布物で案内いたします。今から予定を組んで多数の皆さんの参加を希望いたします。

会員投稿

“あわじオープンガーデン”に 庭主として参加して

(吉井 壤さん記)

- オープンガーデンは、趣向を凝らして作り上げた個人の庭を一般に公開し、地域の美化とコミュニティ形成、そして「花とみどりのまちづくり」活動にと、年々盛んになってきています。もともとイギリスで1920年代に「約600軒が自分の庭を公開して、その入場料を公益団体に寄付する」という形で始まったそうです。
- 兵庫県は全国でもオープンガーデンの先進県で、三田、播磨、丹波など数十箇所の地域で開催され、あわじオープンガーデンは今年は第6回目で、県下でも古い方です。機会があれば参加したい気持ちもあって、退職後は庭づくりにも力を入れて来ました。
- 今回、「淡路らしい庭づくり」をテーマにいよいよ参加する決心をし、400年の歴史のある地場産業の「淡路いぶし瓦」を、玄関までの約25mのアプローチを作ることに挑戦。瓦の生産過程で出るB級品(無料)を頂いて、工場と家の間をせっせと往復し、まさに手間隙をかけてオープン日のぎりぎりまでかかって敷き詰め、ようやく完成させました。使用瓦の数は約3500枚。この間、腰痛や関節痛にも悩まされましたが当日訪れた方に難工事の説明を聞いて頂いて、やり通した充実感を味わうことが出来ました。
- 来年は淡路の美しい自生種の花や花木を活かして、更に「淡路らしさ」を演出しようと、今から構想を練り始めています。



＜淡路いぶし瓦を使った庭園迄のアプローチ＞



＜吉井邸の公開庭園を見学する人たち＞

お知らせ

- 洲本地区の事務所には下記の役員が詰めております。要望や相談のあるときはどうぞお越し下さい。(毎週火曜日と木曜日の午前中: Tel/Fax: 0799-23-9702)

7/03	近藤・橋本	7/05	役員会	7/10	原下・谷本	7/12	萩野・川野
7/17	山口(正)・山口(喜)	7/19	廣瀬・青海	7/24	橋本・フリーディ	7/26	阿部・藤本
7/31	小西(直)・山崎	8/02	役員会	8/07	原下・谷本	8/09	萩野・川野
8/14	お休み	8/16	お休み	8/21	橋本・フリーディ	8/23	廣瀬・青海
8/28	小西(直)・山崎	8/30	阿部・藤本				

- *フリーディは役員以外の会員にも自由に来ていただき、お茶を飲みながら自由に語り合える日として月1回設定しました。気軽にお越し下さい。

- 洲本地区の活動は、ホームページ (<http://www.sky.sannet.ne.jp/yoyu-sumoto/>)で紹介しておりますのでご覧ください。

会員投稿

2007年の日本百名山・単独行登山記

(青海 弘嗣さん記)

- 今年は、4月25日から始めた単独行登山は、6年振りに雪山も歩くものとなった。

7年前に北海道で知り合い、時々一緒に山歩きを楽しんでいる東京在住の、山仲間の家に1泊させてもらい、一緒に温泉のある山小屋に宿泊して、東京都最高峰の雲取山(百名山2,017m)の登山を楽しんだ。



<東京都の最高峰・雲取山の頂上で.>

- 今回最初に登った丹沢山(神奈川1,673m)では、ヘリコプターが旋回していた。山頂にある山小屋の人に聞くと、不明者を探しているとの事。安全には十分注意しなければ。特に天気の良い日は登らない。休養日だ。筑波のユースホテルでは、私1人の貸しきりとなった。神社が経営しているこのユースホテルでは、80歳位のお婆さんが私1人の為に準備をしてくれ、洗濯もしてくれた。又、お酒とおつまみのサービスも。お婆さん有難う!

- ^{すかいさん}皇海山(栃木・群馬2,144m)に登るには、悪い林道を1時間ほど四輪駆動の愛車フォレスターで走る。雨が降ると落石があるので、時々通行止めになる。町役場に情報を確認してから林道に向かった。



<皇海山(百名山2,144m)の頂上で.>

- ^{こぶしがたけ}皇海山、甲武信ヶ岳(埼玉・山梨・長野2,475m)、蓼科山(長野2,530m)の山頂付近は雪山だった。雪がカチカチに氷結している所もある。アイゼン(滑り止め)を登山靴に装着して歩く。アイゼン無しで来ている人もいるが、滑落すると大事故の恐れもあるだろう。

- 美ヶ原は高低差が少なく、散歩道である。駐車場から最高峰の王ヶ頭(長野2,034m)迄の道周辺は牧場だ。夏には牛が草を食むのどかな高原風景が広がるのだろう。ホテルも有る。霧ヶ峰の最高峰・車山(長野1,925m)への緩やかな登り道をゆっくり歩いた。リフトも運行している。又、周辺にある湿原では、夏には高山植物が咲き、花と人で賑わうのであろう。美ヶ原と霧ヶ峰は、足が強い家内も歩けるだろうな、と考えながら帰宅の途に付いた。今回の山行は百名山を11座登り、5月8日夜帰宅。61から63歳はバイクで、最近では車を移動の手段としている。(了)



<美ヶ原の最高峰・王が頭の頂上で.>

会員投稿

男性料理教室から友達づくり

(西沢 富夫さん記)

生駒市（以下“市”）に移り、あと2ヶ月程で4年になる。住み慣れると友人（話し相手）が無く、何とかしようと思いつつ、市報を見ると“男性料理教室、市内に住む男性募集”と掲載されていたので早速応募、86人応募で36人OK、運よく入った。一年間毎月一回開催、料理を覚える気が無くあくまで友人づくりを考えた。第1回、鯖の味噌煮、豆ご飯、吸い物。鯖のさばき方から味噌煮まで。今までに習った料理は、ミネストローネ、飛鳥鍋、餃子（皮から作る）、鯛ご飯、お菓子として、ういろう羊羹、いちご大福など。当日の料理の内容を家内に話をしてヘルシー（たっぷり野菜）献立は我が家で採用している。

発足4ヶ月後全員で宴会を開催、早速自己紹介、年代は61～66歳、殆ど定年退職の人達。その後分かった事です、退職時の勤務先として、JT（日本たばこ産業）中央研究所、大塚製薬大阪営業所、中学校の先生、藤沢薬品開発部、アニメビデオ製作会社、など勤務先がバラバラでお互いに誰一人として知らない人ばかり。そして今は定年退職時に嘱託として短時間勤務をしている人、趣味を生かして茶道、絵画、写経、手話などを習って余暇を活用している。一年過ぎるとOB会の結成と市の施設を借用のため、市が開催する“健康管理講座”を10日間受講して、全員が“健康づくり推進委員”になった。このメンバーで現在も継続して料理教室をしている。

宴会時の話題はやはりゴルフ、やがて後になりゴルフの話がまとまって、14人が集まり飛鳥CCでプレー。2ヶ月に一回位開催していると“ゴルフ同好会”を結成、2年半で21回開催、今まで2人がホールインワンを達成、その都度宴会を開いている。この仲間と私は一番気が合い、メールで連絡し合い、良い友人が出来たと思っている。

趣味でそば打ちの“名人”がいたので、“そば打ち同好会”を結成（会員27人）、そば打ち道具一式を買い揃え、二八そばから十割そばに進み、今は変わりそば（茶そば、胡麻そば、山芋そば）へと挑戦している。昨年夏休み、市から依頼で小学5、6年生を対象にそば打ちの指導、年末には市の老人ホーム（入居者38人）に行き、そば打ちの実演、昼食に食べて頂いた。冬至の日、柚子切りそばを行い、その様子を奈良テレビ放送が取材に来られ、6時のニュースで放映された。3月には市からの依頼で天理市へそば打ち指導にも行きました。



＜そばを伸ばし厚さの微調整＞



＜茶そばのレシピを説明(左から4人目)＞

その他に、麻雀同好会（会員20人、昼食時、ミニ宴会）とパソコン同好会（会員21人、ワードからエクセル）があり、月1～2回開催しています。7月には水泳同好会を発足予定です。その他、春と秋にハイキング、夏と冬は納涼会、新年会の宴会を開催、皆さんは健康を考えてあまりお酒を飲まず、むしろ現役時代の苦労話、市政と健康の事が話題の中心です。上記のような友人づくりであり、毎週木曜日にはどこかの同好会が開催しています。（了）